

2021年6月

お客様各位

セイコーソリューションズ株式会社
システムソリューション本部

統合 EDI サーバ構築パッケージ「ROS³」 アップデート版リリースのお知らせ

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、弊社統合 EDI サーバ構築パッケージ「ROS³」のアップデート版をリリースいたしますのでご案内申し上げます。

敬具

記

1. 機能変更・追加の概要

現行版と比較し、アップデート版では以下の機能強化を行っています。

<ユーザビリティの向上>

・操作性の改善

ユーザー用画面をモジュールごとに複数用意していましたが、アップデート版では1画面に集約することで、操作性の向上を図っています。また、各モジュールの起動・終了を1つのモジュールで一括して制御できるため、起動順序を現行版ほど意識しないスムーズな運用・管理が可能です。

・データベース同梱

導入時に設定情報保持用のデータベースの用意が必要でしたが、アップデート版ではデータベースを同梱し、お客様でのデータベースの用意は不要です。

・ログファイルの集約

ログファイルをモジュールごとに異なるフォルダに保存していましたが、アップデート版では保存するフォルダを1つに集約するため、障害発生時のログ収集・解析が容易です。

<セキュリティの強化>

・ユーザー権限の細分化

3段階のユーザー権限で、権限ごとに使用できる機能が固定されていましたが、アップデート版ではユーザー権限ごとに使用できる機能を細かく設定でき、より厳密でセキュリティの高い運用が可能です。

- ・ **設定・伝送ファイルの暗号化**

暗号化して設定ファイルを保持することで、セキュリティを強化しました。

伝送ファイルを暗号化してデータベースに格納することで、セキュリティを強化しました。

- ・ **高セキュリティな暗号化方式**

全銀 TCP/IP 手順・広域 IP 網では、情報処理推進機構（IPA）の「TLS 暗号設定ガイドライン※1」で高セキュリティとされる TLS 1.2 及び TLS 1.3 で伝送が可能です。

また、SFTP 手順では、使用可能な暗号化アルゴリズムを現行版より増やし、高セキュリティでの伝送が可能です。

※1 情報処理推進機構（IPA）

TLS 暗号設定ガイドライン～安全なウェブサイトのために（暗号設定対策編）～

https://www.ipa.go.jp/security/vuln/ssl_crypt_config.html

<新機能の追加>

- ・ **対応プロトコルの拡充**

現行版で対応済みのプロトコルに加え、アップデート版では新たに FTPS 手順への対応を予定しています。

- ・ **アクティブ/アクティブ構成に対応**

冗長化する際の構成はアクティブ/スタンバイのみでしたが、アップデート版ではアクティブ/アクティブ構成もご選択いただけます。その際、取得したログはデータベースに格納されるため、双方のログを1画面でまとめて確認することが可能です。

2. ご提供方法の変更

アップデート版 ROS³は、年額サブスクリプション方式でのご提供となります。

サブスクリプションにはライセンス利用料金のほか保守サポート料金を含み、別途保守サポート契約を結ぶ必要はありません。

アップデート版 ROS³はライセンスキーを管理します。出荷時及び契約更新時にアクティベーションキーを発行します。

3. 今後の展開

アップデート版 ROS³の対応プロトコルは順次追加していきます。

現在対応しているプロトコルについては、[こちら](#)でご確認ください。

4. 現行版からの移行について

現行版からの移行を希望されるお客様は、データ移行ツールのご提供、または、弊社でのコンバージョン作業対応により、スムーズかつ確実に新環境へ移行いただけます。

5. 販売開始日

2021年6月7日

6. お問い合わせ窓口

本件に関する詳細につきましては、弊社営業担当もしくは下記までお問い合わせください。

support@seiko-sol.co.jp

以上